

【滝川】中北空知の可燃ゴミ処理を受託しているエコバレー歌志内と同一地域の3衛生施設組合が行ってきた価格交渉がこのほどまとまった。1トあたり現行1万5960円から1万9950円に25%値上げとなる見通しだ。中空知衛生施設組合では29日の組合議会で報告する予定だ。同組合長も務める田村弘滝川市長は「20年度に(市民の)

職業通じ社会貢献

石油業、燃焼整備組合総会

【滝川】空知地方石油業同組合(山口清悦理事長)の「第52回通常総会」が20日、ホテルスエヒロで開かれ、新年度の予算や事業を決めた。写真上



同組合は、北・中空知を中心とする石油販売業者らで構成する団体。滝川、砂川、北空知、芦別の4支部からなり、現在約60社の会員が在籍している。総会には約20人が出席

今回の値上げにより、滝川市の新年度におけるゴミ処理負担施設負担金は2628・7万円の増額。同市では処理費用の4分の1を市民に負担を求めているが、当面はゴミ処理手数料に反映させ

冒頭、山口理事長が「原油の高騰など厳しい環境にあるが、組合としての活動を推し進めていきたいと思います」とあいさつした。引き続き、議案へと入り、19年度の事業と収支決算が報告されたあと、20年度の事業を発表。今年度は、防犯ステーションなど社会貢献型のSS作りの推進をはじめ、各種行政への協力や組織強化に関する事業を進めることを決めた。

総会終了後には、懇親会も開かれ、交流。新年度に向け、会場全員で気持ちを新たにしていた。

【滝川】北海道石油燃焼機器整備業組合中空知支部(石塚勝幸支部長)の「第12回平成20年度定期総会」がこのほど、スマイルビル内のつば八で開かれ、写真下。今年度の事業計画などを決めたほか、任期満了に伴う役員改選が行われ、石塚支部長の再任を決めた。同支部は平成9年に設立し、現在は管内8社で構成。滝川消防署との協力で独居老人宅の燃焼機器無料点検奉仕活動を展開しているほか、各種研修会などを通じ、燃焼機器の安全を呼びかけている。

「自慢の一品」

プレス空知は地域興し、しい特産品を掘り起し、ふるさとの活性化をめ

またズサンな処理明らか
5年前に覚せい
それでも市は当

【滝川】滝川市から巨額な生活保護費をだまし取られたとされる片倉勝彦、ひとみ両被告が、平成15年に覚せい剤取締法違反の罪で有罪判決を受けた当時、同市から生活保護を受けていたことがこのほどわかった。市福祉事務所では当時、同被告の逮捕を把握してい

【滝川】滝川市から巨額な生活保護費をだまし取られたとされる片倉勝彦、ひとみ両被告が、平成15年に覚せい剤取締法違反の罪で有罪判決を受けた当時、同市から生活保護を受けていたことがこのほどわかった。市福祉事務所では当時、同被告の逮捕を把握してい

タキカワカイギユウ発見

⑧

昭和55年8月10日、滝川市東町の空知川河床から500万年前の化石が発掘された。後日、北

赤平の人が空知川中央で発見したのは当時、赤

春治さん。場所は空知川の真ん中付近だったこと

特に尾の部分は柔らかかと思われた化石も調査が